

# 新刊案内

## 一般書

NHK が悩む日本語 / NHK 放送文化研究所  
NHK には「文研用語班」という部署があり、全国のNHK 放送局や視聴者の方からのことばの電話相談に答えています。その質問を厳選して1冊にまとめたものが本書です。多くの人に違和感なく伝わりやすい日本語を知ることができます。

アトリエはつはんな つまみ細工の花あしらい / 榎本初江  
ドリームクエスト / 宗玄浩  
メメンとモリ / ヨシタケシンスケ

◆小説◆  
27000 冊ガーデン / 大崎梢  
銭湯 / 福田節郎

## 児童書

ゆるゆる珍獣図鑑 / 和音・かげ  
ほ乳類の中でも特に外見や生態が特徴的なものを「珍獣」と呼びます。普段見ることのできない珍獣の秘密が、かわいらしいイラストや4コマ漫画でゆるゆると紹介されています。彼らの暮らしを少し覗いてみましょう。


パパはすてきな男のおばさん / 石井睦美  
かわいい子ランキング / ブリジット・ヤング  
ニュース探偵コナン 5 / 青山剛昌

◆絵本◆  
ちがうのどれだ? / ごしま正太郎  
よくみると・・・さらに! / shimizu  
チリとチリリ まちのおはなし / どいかや

上記は新刊図書の一部です。予約やリクエストも受け付けていますので、お気軽にお問合せください。

**今月の展示**

秋の読書週間が10月27日(金)から始まります。そこで、今まで話題になった小説、ドラマや映画になった原作本などを集めてみました。秋の夜長に読書の秋を堪能してください。



# みんなの図書館



蔵書検索はこちらから

図書の無料宅配を行っています  
交通手段がなく、当館に足を運ぶことができない町民が対象です。図書館へお問合せください。

**10月の図書館イベント**

◆たのしいハロウィン読み聞かせ会  
読み聞かせと手遊びと紙人形劇をやります。参加するとプレゼントがもらえるかも・・・お楽しみに!

日時▽10月29日(日) 10時30分～11時  
場所▽図書館おはなしのへや  
対象▽幼児～小学校低学年  
定員▽10名  
申込▽10月28日(土) までに、図書館へ直接または電話(☎5795802)でお申し込みください。

**「はるこれ」ノート展「開催」**

郷土文芸誌「河口」に掲載されている『はるこれ』なんでも帖の特別展示会を開催します。毎年はるこれの木を見に来た方々に書いていただいているノートの中から数点のみ河口に掲載していますが、いままで掲載されなかった皆さんのメッセージを読むことができます。過去に発刊した河口も併せて展示します。豊頃への思いが詰まったメッセージを感じてください。

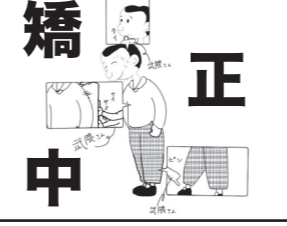
【展示期間】10月1日(日)～10月31日(火)

**図書館の風景**

10月31日(火)はハロウィンです。それにちなんで、カウンターにハロウィンの飾りや絵本などを展示しています。当日まではまだ先ですが、ハロウィンの雰囲気を感じてみませんか?



関西から来た  
**タカハシさん**  
話 高橋 強  
絵 井下 竜弥  
第5回  
これがチャンピオンポーズだ!



地域おこし協力隊 高橋強と高橋真里奈は日々 SNS で、発見と感動を発信しています。みなさま、ぜひご覧ください。ご登録もお願いいたします。

Instagram  
ハルニレと自然 (ほぼ毎日更新)

YouTube  
いろんな取材動画 (毎週金更新)

Spotify  
移住の本音ラジオ (毎週水更新)

# 子らセイコーマートに何度も祖父を連れて行く

9月15日、妻の両親が豊頃町を初めて訪問。約半年ぶりの再会に、子供たちは大喜び。2LDKのアパートに大人4人と子供3人が生活するという状況も、賑やかな空気のおかげで、楽しく過ごすことができた。短い滞在だったが、長節湖の水際や総合体育館で遊ぶなどして、久々の再会を楽しんだ。そんな中、3人の子らは、普段とは異なる行動を見せた。滞在中、子どもたちは祖父を何回もセイコーマートに連れて行ったのだ。お目当ては、お菓子。普段はなかなか買ってもらえないお菓子を、購入してもらえないことに最初に気づいたのは次女の万奈。散歩が趣味の祖父が、

**金魚とハゼ仲良く共存**

8月27日の早朝、とよころ盆踊りで捕まえた金魚が逝去した。死因は前日の模様替えで、金魚鉢を窓際に設置したことによる、水温の急激な変化と考えられている。同日の夕方、亡骸を目の前に3人の子供たちに事実を報告。毎朝、金魚にあいさつをしていた長女と心優しき長男は号泣した(次女は口を真一文字に結んで泣きながら3人は別れを惜しんだ。

**引越してデマ 長女拡散**

9月某日、「高橋さん、来年に引越するんですか!」町内プールを訪れた高橋夫妻は、プールの横尾さんに尋ねられた。即座に高橋夫妻は引越しの可能性を否定。引越してデマの発信源を調査した結果、発信源は長女の日奈ということが判明した。どうやら来年に帰省することを、引越すと誤解したようだった。ちなみに、高橋家に引越しの予定はないそう。

# とよころ新聞

2023年10月  
企画・取材・執筆  
撮影・デザイン  
イラスト / 高橋 強

豊頃新聞は、豊頃町お橋や「地域」の出来事や「協力隊」の活動などを伝えるための家感動ナナーです。

高橋家初のペット。命の存在を子どもたちに伝えてくれた。

おくやみ  
金魚さん

んでいた)。両親は金魚の購入を考えたが、豊頃町の魚を飼育することに決めた。漁師の家庭で育った妻の両親の手助けもあり、長節湖で11匹の子供の小指サイズのハゼを獲得した。大漁の結果に、水槽を購入。しかし長女の金魚への愛は止まらず、金魚も購入することになった。現在、金魚とハゼは共存中だ。無事に飼育できるのか。油断のできない状況が続いている。

帯広駅で別れを惜しむ子どもたち

水槽を愛おしそうに眺める子どもたち

▼みんなの図書館

▼役場だより

▼とよころ新聞

▼役場だより